

第 8 回まちのきこり人育成講座 活動報告

作成：松永 幸男 平成 25 年 6 月 3 日(月)

1. 開催場所 まなびの森及び東芝の森
2. 活動日 平成 25 年 6 月 1 日(土) 9:00~15:00
3. 参加者 受講生 14 名
会員 蒲田、滝口、櫻井、清水、滝口朱、大石、館、高崎、市川、南条、松永
計 11 名

4. 講座内容

梅雨入りし天気が心配されたが、雨に降られず現場演習することができたことが、まずはなによりでした。

① 最初にまなびの森でチルホール間伐の概要、搬出方法の概要について説明。

特に、チルホール使用に当たっての注意事項 ・ワイヤーセット内に入らない・ツルは通常の 2 倍残す・常に伐倒木を見ていること・作業は伐倒者の指示を待つこと などを説明。

②その後森に移動し、3 班に別れて午前中チルホール間伐の現場演習。

1 班 5 名での演習であったが、時間に制約があり 1 班当たり 3 本程度しか切れず、全員が伐倒体験はできなかったためもう少し時間が欲しかった。しかし、チルホールを使ってもかかり木すると簡単には倒せないことが実感できたようであった。

② 午後は森林の風会員によるロープウィンチの設置、運転のデモ、受講生による演習。

扱い易さと威力に興味を持ったようである。

③ その後トンブ、トビを体験してもらい、施業が完了した田光の現場視察。

まなびの森にもどって、感想発表や、アンケート調査記入をしてもらい、育成講座の全日程を終了した。

この講座の受講生の方が、これを機会に、自分の山を整備する、学んだことを他の活動に生かす、森林の風と共に活動する、など今後に生かして欲しいと思います。

皆さん、お疲れさまでした。

5. 講座状況写真



チルホール間伐演習



ロープウィンチ演習